

坂町文化財 No.20

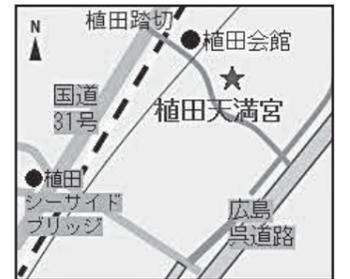
23回シリーズで坂町文化財保護委員の皆さんが、史跡案内看板設置箇所をご紹介します。見慣れた町の風景に新しい発見がありますように。

まちをぶらり～植田天満宮～



国道31号から植田踏切を渡った先に位置する植田天満宮は、大正5年11月3日、裕仁親王（昭和天皇）の立太子奉祝行事の一環として、植田地区住民が勧請しました。お社は、住民の強い要望で、地元の宮大工と彫刻師の手によって建立されたものです。鳥居には、年中、絶やすことなくしめ縄が飾られており、世話人の方々が管理運営をされています。

祭神は、学問の神として崇められている菅原道真公です。住宅街にひっそりと佇む植田天満宮をぜひ訪れてみてください。



あたたかい心のともしび



つぎの方々から、社会福祉事業資金としてご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

◎香典返し寄附者

久留島洋子（坂西三丁目）

◎一般寄附者

井上 逸子（坂東一丁目）
林 昭治（坂西三丁目）

よろこび
おめでとうございます
9月届出分 敬称略



藤井 依芦（坂西一丁目）
岩本 叶向（坂西一丁目）
宮本 未紗希（坂西二丁目）
岡部 詩月（平成ヶ浜一丁目）
三 次 優 愛（平成ヶ浜二丁目）

かなしみ

おくやみ申し上げます
9月届出分 敬称略

畝 もと子（87）（坂東三丁目）
山本チエノ（100）（坂西二丁目）
藤川 博（79）（坂西四丁目）
藤井 暁（87）（横浜東一丁目）
花房智恵子（102）（横浜西一丁目）
川本スミエ（88）（横浜西一丁目）
池田 隆子（89）（植田三丁目）
山木戸キミ子（94）（植田三丁目）
松井 克之（84）（植田三丁目）

このコーナーに掲載を希望しない方は、届出のとき申し出てください。



今月の休日当番医

診療時間 9時～17時30分

休診時間 13時～14時

日付	坂町・熊野町	府中町	海田町	広島市安芸区
3日 (金・祝)		しらね眼科 ☎581-3383	こころのクリニックひまわり (心療内科・精神科) ☎847-3111	竹中クリニック (胃腸科・外科) ☎889-1001
5日 (日)	片山医院 (内科・外科) ☎854-0252	すくすくキッズクリニック ☎286-8686	おんじ内科クリニック ☎516-5316	おの眼科 ☎889-0011
12日 (日)	河原クリニック (内科・呼吸器科) ☎820-1711	天神川なかむら内科 ☎890-0077	河島脳外科クリニック (神経内科) ☎823-8222	耳鼻咽喉科セラクリニック ☎822-2400
19日 (日)	梶山医院 (内科) ☎854-2771	ソレイユ眼科 ☎561-0123	きらきらくどもクリニック ☎554-7415	なかむら皮膚科クリニック ☎889-1112
23日 (木・祝)		わたえだ皮膚科クリニック ☎508-1112	片桐整形外科 ☎823-9133	瀬野白川病院 (内科・リハビリ) ☎894-1117
26日 (日)	豊田内科医院 ☎885-0280	高上クリニック (外科・胃腸科・内科) ☎581-5533	秋本クリニック (外科・内科) ☎823-7777	はたのリハビリ整形外科 ☎893-3636

受診を迷うときは、**#8000こどもの救急電話相談**（毎日、19時から翌朝8時まで）、**#7119成人の救急電話相談**（24時間365日）もご利用ください。

今月の納税

口座振替日 11月27日(月)

口座振替の登録をされている方は、口座振替日の前日までに残高の確認をお願いします。

11月30日(木)

国民健康保険税……第5期分
介護保険料(1号)……第8期分
後期高齢者医療保険料……第5期分

坂町の人口と世帯

(10月1日現在)

男：6,083人 (前月比-46)
女：6,595人 (前月比-11)
計：12,678人 (前月比-57)
世帯数：5,767世帯 (前月比-41)

第116回 坂町のいまむかし
(小屋浦小学校の風景)

明治6年に創設された小屋浦小学校は、今年150年を迎えました。



① 昭和30年頃の小屋浦小学校



② 令和5年9月小屋浦小学校

昭和30年頃の小屋浦小学校の児童数は、校歌にもあるように400人近かったという。昭和29年に完成された木造校舎(写真①)は、昭和55年に現在の赤タイル校舎に増改築された。

150周年の今年9月、小屋浦小学校と小屋浦みみょう保育園の合同運動会が開催された。(写真②)児童と保護者、また地域の方々も参加して、記念競技の玉入れが賑やかに行われた。地域の方々と、真剣勝負で挑む児童の姿はたくましく、また微笑ましくもあった。「地域の子どもは、地域で守り育てる」小屋浦地区の良さを実感した。

『通史(現代)・地理編』より